

# ラベル発行ソフト 【LX 760 専用 航空貨物ラベル作成ソフト】

# ユーザーズガイド



お使いになる前にこのユーザーズガイドを必ずお読みください。 将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

# 目次

取打	及説明書	の使	いかた	につい	て	• •	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	٠	٠	•	3
	商標に	ついて	• • •	• • •	• •	• •	• •	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	3
	略称に	ついて	• • •	• • •	• •	• •	• •	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	3
	お客様	へのお	願い・	• • •	• •	• •	• •	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	3
1.	はじめ	に・	• • •	• • •	• •	• •	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
	1.1	ラベル	し発行ソ	フトの	) 概要	•	• •	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	4
	1 2	ラベル	レ発行い	フトカ	ふくなん	いにす	トス	計	-	•	•	•	• •		•	•	•	•	•	5
2	۲. ۲ = م <sup>2</sup> با			ショック			ф (Ф)	ינהי								•				5
۷.	フハル	/无1丁	シノトロ	ク起戦	」と於	ſ	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	0
	2.1	ラベル	レ発行ソ	フトの	)起動)	方法	•	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	6
	2.2	メイン	ン画面の	構成	• •	• •	• •	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	7
	2.3	ラベル	レ発行ソ	フトの	)終了2	方法	•	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	7
3.	ラベル	<b>,</b> 発行`	ソフトの	の使い	かた	•	•	•	• •	•	•	•	•	٠	•	•	٠	•	•	8
	3.1	メイン	ンメニュ	ー[ラ	ベル۴	乍成 ]	•	•	• •	•	•	•	• •	• •	•	•	•	•	•	8
	3.1.1	コンピ	ごラベル	(色2ヶ)	所 / 色 <sup>·</sup>	1ヶ所	·) ·	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	• •	9
	3.1.2	コンセ	ごラベル 2		•••	•••	•	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	10
	3.1.3	コンピ	ごラベル 3		• • •	•••	• •	••	••	•••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	11
	3.1.4	コンピ	ごラベル 4	. <b></b>	• • •	•••	•	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	12
	3.1.5	マスタ	タラベル	• • •	• • •	•••	•	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	13
	3.1.6	ハウス	スラベル 1	• • •	• • •	•••	• •	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	14
	3.1.7	ハウス	スラベル 2	<u>·</u> • • •	• • •	•••	• •	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	15
	3.1.8	ハウス	スラベル 3		• • •	•••	•	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	16
	3.1.9	ハウス	スラベル 4	· • • •	•••	•••	• •	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	17
	3.1.1	0 ケー	スマーク	ラベル	(5 行)	•••	• •	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	18
	3.1.1	1 ケー	スマーク	ラベル	(10行)	• •	• •	••	••	••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	20
	3.1.1	2 ケー	スマーク	ラベル	(15 行)	• •	•	••	••	•••	•	••	•	••	•	•	••	•	•	22
	3.1.1	3 バー	・コードラ・	ベル・	• • •	• • •	•	••	• •	• •	•	••	•	•••	•	•	••	•	•	24

	3.2 メインメニュー[印刷履歴編集]・・・・・・・・・・・・・・26
3	3.3 メインメニュー [メンテナンス] ・・・・・・・・・・・・28
	3.3.1 フォワーダ登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
	3.3.2 フォワーダ設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
	3.3.3 詳細設定・・・コンビラベル1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
	3.3.4 詳細設定・・・コンビラベル2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
	3.3.5 詳細設定・・・コンビラベル3 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
	3.3.6 詳細設定・・・コンビラベル4 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
	3.3.7 詳細設定・・・マスタ1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
	3.3.8 詳細設定・・・ハウスラベル1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
	3.3.9 詳細設定・・・ハウスラベル2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
	3.3.10 詳細設定・・・ハウスラベル3 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
	3.3.11 詳細設定・・・ハウスラベル4 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
	3.3.12 詳細設定・・・ケースマークラベル ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
	3.3.13 詳細設定 ・・・ バーコードラベル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51
	3.3.14 パラメータ設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
	3.3.15 データベース最適化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
	3.3.16 プリンタ設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53
付録	•••••••••••
	【入力内容と最大入力可能桁数一覧】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54

# 取扱説明書の使いかたについて

本製品では次の取扱説明書をご用意しています。必要に応じてご活用ください。

●ソフトウェアのインストールなど、セットアップについて→ □□ 航空貨物ラベル作成ソフト セットアップガイド

●ラベル発行ソフトを起動して、すぐに印刷を行いたい→ 「航空貨物ラベル作成ソフト」CD-ROM に収録のラベル発行ソフト ユーザーズガイド(本書)

収録先 : e:¥Manual¥ ラベル発行ソフト UG.pdf (e:の部分はお使いのコンピュータの CD-ROM ドライブ名を指定してください)

●オリジナルデザインのラベル(フォーム)を作成したい→ <
<p>
「航空貨物ラベル作成ソフト」CD-ROM に収録のフォーム設計ソフト ユーザーズガイド

収録先: e:¥Manual¥ フォーム設計ソフト UG.pdf (e:の部分はお使いのコンピュータの CD-ROM ドライブ名を指定してください)

●プリンタドライバのインストールなど、LX 760 プリンタのセットアップについて→ □□□ LX 760 スタートガイド

LX 760 プリンタに同梱の取扱説明書(冊子)です。

●プリンタに用紙をセットするなど、LX 760 プリンタの使い方について→ (♪) 「プリンタソフトウェア CD-ROM」に収録のユーザーズガイド

ユーザーズガイドの読み方については、「LX 760 スタートガイド」(冊子)の「ユーザーズガイドを読む」を ご覧ください。

# <u>商標について</u>

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の登録商標です。
- Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ●その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

# <u>略称について</u>

- Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft® Windows Vista® (x86) 日本語版を Windows Vista と表記しています。
- Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP 日本語版を Windows XP と表記しています。
- Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。
- Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> を Windows と表記しています。

# <u>お客様へのお願い</u>

- ●本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- ●本ソフトウェアの仕様や本書に記載されいている内容は、将来予告無しに変更される場合があります。
- ●本書は、本ソフトウェアの取扱いについて説明することを目的として制作されています。OS(基本ソフト)や、 アプリケーションソフトなど、その他の製品の取扱いについては、それぞれの製品に添付の取扱説明書をご覧くだ さい。
- ●本ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、予めご了承ください。

© CANON FINETECH INC. 2010 All rights reserved.

# 1. はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。 ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

# 1.1 ラベル発行ソフトの概要

航空貨物ラベル作成ソフトは、航空貨物に貼付けるラベルを作成し、カラーラベルプリンタLX 760 で印刷するためのソフトウェアです。ラベル発行ソフトは、航空貨物ラベル作成システムのうちの1つで、フォームデータ上に、印刷するロゴ 情報や航空運送状番号、仕向地などを入力して航空貨物ラベルデータを作り、LX 760 での印刷を実行します。 本書では、ラベル発行ソフトについて詳しく説明します。

●航空貨物ラベル作成ソフトを使った全体システム



: 航空貨物ラベル作成ソフト CD-ROM に収録されているソフトウェアおよびデータ

```
: 本書で説明するソフトウェア
```

- フォームデータ: 航空貨物ラベルのレイアウトデザインデータです。航空貨物ラベル作成ソフトではいく つかフォームデータを用意していますので、印刷したいフォームデザインを使ってすぐ に印刷することができます。また、フォーム設計ソフトを使うと、オリジナルのフォー ムデータを作ることができます。
- ロゴデータ: 航空会社などの識別表示用のロゴイメージデータです。
- フォーム設計ソフト: インストールしたフォームデータを使って新しいオリジナルの航空貨物ラベルのフォー ムデータを作成するなど、印刷ラベルのデザインを行います。
- LX 760 (NE) ドライバ: ラベル発行ソフトで入力したラベルデータからフォームデータとロゴデータを組合わせ てラベルイメージ(航空貨物ラベルデータ)を作ります。
- LX 760 プリンタドライバ: 上記 LX 760(NE)ドライバが処理したラベルイメージをカラーラベルプリンタ LX 760 で印刷できるように処理します。
- LX 760 プリンタ: LX 760 プリンタドライバが処理したデータを受信し印刷します。



●フォーム設計ソフトについては、「航空貨物ラベル作成ソフト」CD-ROM に収録されている「フォーム設計ソフト ユー ザーズガイド」をご覧ください。

フォーム発行ソフトユーザーズガイドの収録先:e:¥Manual¥フォーム設計ソフトユーザーズガイド.pdf (e:の部分はお使いのコンピュータの CD-ROM ドライブ名を指定してください)

#### ● LX 760 プリンタドライバ、カラーラベルプリンタ LX 760 についての詳細は、LX 760 のスタートガイドおよびプリ ンタソフトウェア CD-ROM に収録されているユーザーズガイドをご覧ください。

本ソフトウェアをご利用になり、お客様にてラベル印刷システムを開発される場合は、ご購入いただきました営業までお問い合わせください。お客様のご要望に合わせて、サポートいたします。

# 1.2 ラベル発行ソフトをお使いになる前に

ラベル発行ソフトをお使いになる前に、次のことを確認してください。

- ●プリンタドライバは、次の2つのインストールが必要です。 どちらか一方のみのインストールの場合、ラベル発行ソフトは正常に動作できません。
- ・LX 760 プリンタドライバ :LX 760 に同梱されている「プリンタソフトウェア CD-ROM」に収録されています。
- ・LX 760(NE) ドライバ :「航空貨物ラベル作成ソフト CD-ROM」に収録されています。

# 2. ラベル発行ソフトの起動と終了

ラベル発行ソフトの起動と終了、機能について説明します。

# 2.1 ラベル発行ソフトの起動方法

#### Windows 7 / Windows Vista / Windows XP の場合

Windows の [スタート] メニュー→ [すべてのプログラム] → [航空貨物ラベル作成] → [ラベル発行]を選択します。

Windows 2000 の場合

Windows の [スタート] メニュー → [プログラム] → [航空貨物ラベル作成] → [ラベル発行] を選択します。

ラベル発行ソフトが起動し、メイン画面が開きます。

🔊 ラベル発	行	_ 🗆 X
メインメニ		
F1	ラベル作成	
F2	印刷履歷編集	
F3	メンテナンス	
F6	システム終了	
	バージョン情報	

# 2.2 メイン画面の構成

ラベル発行ソフトを起動すると、メイン画面が開きます。



①ラベル作成

ラベル作成メニューを開き、各種ラベルの作成を行います。

②印刷履歴編集

印刷履歴画面を開き、修正・保存・削除を行います。

③メンテナンスメンテナンスメニューを開き、フォワーダ毎の設定を行います。

④システム終了本ソフトを終了します。

⑤バージョン情報 ラベル発行ソフトのバージョン情報を表示します。

# <u>2.3 ラベル発行ソフトの終了方法</u>

[システム終了]をクリックすると終了します。

🔊 ラベル発	行 📃	x
メインメニ	ia-	
F1	ラベル作成	
F2	印刷履歴編集	
F3	メンテナンス	
F6	システム終了	
	バージョン情報	

または、Windows タイトルバーにある終了ボタン×をクリックしても終了することができます。

# 3. ラベル発行ソフトの使いかた

ラベル発行ソフトの使いかたを説明します。

# 3.1 メインメニュー[ラベル作成]

メインメニュー[ラベル作成]では、いろいろな種類のラベルを作成することができます。

メインメニュー [ラベル作成]をクリックして、[ラベル作成]画面を開きます。

インメニュー		
F1	ラベル作成	
F2	印刷履歴編集	
F3	メンテナンス	
F6	システム終了	
	バージョン情報	

<i>ふ</i> うベル作成		
依頼元 フォーム	001 ・ サンブルフォーム1 001 ・ サンブルフォーム1	
ラベル	コンビ マスタ ハウス     ケースマーク バーコード	
<コンビラベ 51		1
F1	コンビラベル(色1ヶ所)	
F3 F4	コンビラベル2 コンビラベル3	]
F5	コンビラベル4	
F6	終了	

#### [依頼元]

ラベル作成の依頼元を選択します。

(フォワーダ登録にて登録したフォワーダのハウスネームを表示し、プルダウンより選択可能)

#### [フォーム]

印刷するラベルのフォワーダを選択します。 (デフォルトでは[依頼元]と同じものを表示し、その後、プルダウンより変更可能)

#### [ラベル]

印刷するラベルの種類を「コンビ」「マスタ」「ハウス」「ケースマーク」「バーコード」から選択します。

#### [ラベル発行メニュー]

[依頼元][フォーム][ラベル]で選択されたラベル作成画面が表示されます。 各ラベルについての詳細は、後述を参照ください。

```
    ・コンビラベル → P.9
```

```
•マスタラベル → P.13
```

- •ハウスラベル → P.14
- ・ケースマークラベル → P.18
- ・バーコードラベル → P.24

#### [終了]

ラベル作成画面を終了し、[ラベル発行]メインメニュー画面に戻ります。

# 

●入力形式で、コンビラベル、ハウスラベル、それぞれの入力の違いについては、巻末付録の「入力内容と最大入力 可能桁数一覧」をご覧下さい。

### 3.1.1 コンビラベル(色2ヶ所/色1ヶ所)

メインメニュー [ ラベル作成 ] → ラベル作成画面の[ラベル]の [ コンビ ] → [ コンビラベル(色2ヶ所)] をクリッ クします。

※[コンビラベル(色1ヶ所)]も入力する内容は同じですが、出力物に対する色分けが、仕向け地(出力例⑧)の 背景色となります。

(出力例)



コンビラベル(色2ヶ所)のフォームが表示されます。





# 3.1.2 コンビラベル2

メインメニュー[ラベル作成]→ラベル作成画面の[ラベル]の[コンビ]→[コンビラベル2]をクリックします。



コンビラベル2のフォームが表示されます。

③クリア:入力データをクリアします。

⑭印刷: 印刷を開始します。

(画面例)	(出力例)
デコンビラベル (2) ETRBJ (AAA03)	Image: Carrier       Image: Carrier         Image: Carrier       Image: Car
6 123 456 7890 住 市地 ②NRT 色分け ⑧RED HWB 個紙 ⑨1234 付加情報 ⑪コンビラベル2 発行枚敢 ⑪1 1 終了 ① ジリア 14 印刷	2XXX-1234 5675         Destination         Total No. of Pieces         12345         Image: Constraint of the
<ul> <li>① Airline : 2 桁の略号(英数字)を入力します。※1 (例)JL</li> <li>② Airline Code : 3 桁の英数字を入力します。※1 (例) 131</li> <li>③ Air Waybill No. : 8 桁の数字を入力します。※2 (例) 12345675</li> <li>④ Destination : 3 桁の英数字を入力します。 (例) NRT</li> <li>③個数: 4 桁以内の個数を入力します。※3 (例) 1234</li> <li>⑥ House Waybill No. : 12 桁以内の数字を入力します。入力されたスペースは、パーコードに反映されません。 (例) 123 456 7890 123</li> <li>⑦仕向地 : 6 桁以内の英数字を入力します。 (例) NRT</li> <li>⑧ 色分け : 3 桁の英数字を入力します。 (例) NRT</li> <li>⑨ HWB 個数 : 4 桁以内の個数を入力します。 (例) 1234</li> <li>⑩ 付加情報 : 30 桁以内の英数字及び日本語を入力します。 ※3</li></ul>	<ul> <li>①:②・③・⑤のデータにから自動的に出力されます。</li> <li>②:① のデータにより自動的に出力されます。</li> <li>③: メインメニュー [メンテナンス] の各ラベル [詳細設定] のバーコード設定で設定したデータから自動的に出力されます。</li> <li>④:③ のデータから自動的に出力されます。</li> <li>④:⑤ のデータから自動的に出力されます。</li> <li>※:1 詳細設定により、Airline (2桁) または Airline code (3 桁) から の入力が選択できます。</li> <li>入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。</li> <li>※:2 詳細設定により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択 ができます。</li> <li>※:3 詳細設定により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実 行する / しないの選択が可能です。</li> </ul>

▶ 入力必須項目

# 3.1.3 コンビラベル3

メインメニュー[ラベル作成]→ラベル作成画面の[ラベル]の[コンビ]→[コンビラベル3]をクリックします。



コンビラベル3のフォームが表示されます。



# 3.1.4 コンビラベル4

メインメニュー[ラベル作成]→ラベル作成画面の[ラベル]の[コンビ]→[コンビラベル4]をクリックします。



コンビラベル4のフォームが表示されます。

⑤個数:4桁以内の個数を入力します。※3

① HWB 個数 : 4 桁以内の個数を入力します。

(4)発行枚数:4桁以内の発行枚数を入力します。

⑫分割搬入個数:4桁以内の個数を入力します。※3

の数字を入力します。

英数字の場合は7桁の数字を入力します。※2

⑧仕向地:3桁/8桁(8桁チェック時)の英数字を入力します。

⑩バーコード用:8桁チェック時にバーコード用の仕向地3桁

③付加情報: 30 桁以内の英数字及び日本語を入力します。※3

⑥ House Name : メンテナンスにより設定します。(入力する必要はありません)

⑦ House Waybill No. : House Name が数字の場合は 8 桁の数字、House Name が

⑨色分け: 3桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ※3



(例) 1234

(例) NRT

(例) RED

(例) NRT

(例) 1234

(例) 1234

(例) 1234

(例) 1234

(例) 12345675

- ①:2・3・⑤のデータにから自動的に出力されます。
- 2:0 のデータにより自動的に出力されます。
- メインメニュー [メンテナンス]の各ラベル [詳細設定]のバーコー ド設定で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4:3のデータから自動的に出力されます。
- ※1詳細設定により、Airline(2桁)またはAirline code(3桁)からの入力が選択できます。
- 入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されま す。
- ※2詳細設定により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択 ができます。
- ※3詳細設定により、使用/未使用項目の設定および入力チェック実行する/しないの選択が可能です。

入力必須項目

### 3.1.5 マスタラベル

メインメニュー[ラベル作成]→ラベル作成画面の[ラベル]の[マスタ]→[マスタラベル(個数あり)]または [マスタラベル(個数なし)]をクリックします。



マスタラベルのフォームが表示されます。



<ol> <li>Airline: 2桁の略号(英数字)を入力します。※1</li> <li>Airline Code: 3桁の英数字を入力します。※1</li> <li>Air Waybill No.: 8桁の数字を入力します。※2</li> <li>Destination: 3桁の英数字を入力します。</li> <li>Total No. of pieces: 4桁以内の個数を入力します。</li> <li>⑥付加情報: 30桁以内の英数字及び日本語を入力しま</li> </ol>	<ul> <li>(例) JL</li> <li>(例) 131</li> <li>(例) 12345675</li> <li>(例) NRT</li> <li>※ 3</li> <li>(例) 1234</li> <li>す。※ 3</li> <li>(例) 1234</li> </ul>
<ul> <li>⑦発行枚数: 4 桁以内の発行枚数を入力します。</li> <li>⑧終了: メインメニュー [ラベル作成] に戻ります。</li> <li>⑨クリア: 入力データをクリアします。</li> <li>⑩印刷: 印刷を開始します。</li> </ul>	(例)1234

- ●:2・3・5のデータにから自動的に出力されます。
   2:0のデータにより自動的に出力されます。
- ※1詳細設定により、Airline (2桁) または Airline code (3桁) から の入力が選択できます。
  - 入力内容に従い、 Airline または Airline code が自動的に入力されま す。
- ※2詳細設定により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択 ができます。
- ※3詳細設定により、使用/未使用項目の設定および入力チェック実 行する/しないの選択が可能です。

🔜 入力必須項目

# 3.1.6 ハウスラベル1

メインメニュー [ラベル作成] → ラベル作成画面の [ラベル]の [ハウス] → [ハウスラベル 1] をクリックします。



ハウスラベル1のフォームが表示されます。



- ① House Name : メンテナンスにより設定します。(入力する必要はありません) ② House Waybill No.: 8 桁の数字を入力します。※1 (例) 12345675 ③仕向地:3桁/8桁(8桁チェック時)の英数字を入力します。 (例) NRT ④色分け: 3桁の英数字を入力します。※2(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) (例) RED ⑤バーコード用:8桁チェック時にバーコード用の仕向地3桁の数字を入力しま す。 (例) NRT ⑥ HWB 個数: 4 桁以内の個数を入力します。※2 (例) 1234 ⑦分割搬入個数: 4 桁以内の個数を入力します。※2 (例) 1234 ⑧付加情報: 30 桁以内の英数字及び日本語を入力します。※2 (例) 1234 ⑨発行枚数:4桁以内の発行枚数を入力します。 (例) 1234 ⑩終了:メインメニュー [ラベル作成] に戻ります。 10クリア:ハウスネーム以外の入力データをクリアします。 12印刷:印刷を開始します。
- ●:メインメニュー [メンテナンス]の各ラベル [詳細設定]のバー コード設定で設定したデータから自動的に出力されます。
- 2:0 のデータにより自動的に出力されます。

 ジ・メインメニュー[メンテナンス]の各ラベル[詳細設定]のバーコー ド設定で設定したデータから自動的に出力されます。

4:3のデータから自動的に出力されます。

※1詳細設定により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択 ができます。

※2詳細設定により、使用/未使用項目の設定が可能です。

📕 入力必須項目

# 3.1.7 ハウスラベル 2

メインメニュー [ラベル作成] → ラベル作成画面の [ラベル]の [ハウス] → [ハウスラベル 2] をクリックします。



ハウスラベル2のフォームが表示されます。

House Waybill No.	
123 456 7890 (1) 仕向地 NRT ②	
e分け RED ③	Air Way bill No.
HWB 個数 1234 (4)	123 456 7890 ①
発行校数 1 6	NRT 2 1234 ④
§7 (8) かり7 (9) 印刷	

① House Waybill No.: 12 桁以内の数字を入力	します。入力されたスペースはバー
コードには反映されません。	(例) 123 456 7890
②仕向地 : 6 桁以内の英数字を入力します。	(例) NRT
③色分け:3桁の英数字を入力します。※1	(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO)
	(例) RED
④ HWB 個数: 4 桁以内の個数を入力します。	※1 (例)1234
⑤付加情報: 30 桁以内の英数字及び日本語を	を入力します。※ 1
	(例)1234
⑥発行枚数: 4 桁以内の発行枚数を入力しま	す。 (例)1234
⑦終了:メインメニュー [ラベル作成] に戻	ります。
⑧クリア :入力データをクリアします。	
⑨印刷 : 印刷を開始します。	

- ●:メインメニュー[メンテナンス]の各ラベル[詳細設定]のバーコー ド設定で設定したデータから自動的に出力されます。
- 2:●のデータにより自動的に出力されます。
- メインメニュー[メンテナンス]の各ラベル[詳細設定]のバーコー ド設定で設定したデータから自動的に出力されます。
- ④:③のデータから自動的に出力されます。
- ※1詳細設定により、使用/未使用項目の設定が可能です。

🗾 入力必須項目

# 3.1.8 ハウスラベル3

メインメニュー [ラベル作成] → ラベル作成画面の [ラベル] の [ハウス] → [ハウスラベル 3] をクリックします。



ハウスラベル3のフォームが表示されます。



# 3.1.9 ハウスラベル4

メインメニュー [ラベル作成] → ラベル作成画面の [ラベル] の [ハウス] → [ハウスラベル 4] をクリックします。



ハウスラベル4のフォームが表示されます。



<ol> <li>House Name:メンテナンスにより設定します。(入力 2 House Waybill No.: House Name が数字の場合は 8 様 が英数字の場合は 7 桁の数字を入力します。※ 1</li> </ol>	]する必要はありません) 行の数字、House Name (例)1234564
③仕向地 : 3桁/8桁 (8桁チェック時)の英数字を入力	
	(191) NRI
<ul><li>④色分け:3桁の英数字を入力します。※2(RED,YEL,F</li></ul>	PUR,GRE,BLU,BRO)
	(例)RED
⑤バーコード用:8桁チェック時にバーコード用の仕向	地3桁の
数字を入力します。	(例)NRT
⑥ HWB 個数 : 4 桁以内の個数を入力します。※ 2	(例)1234
⑦分割搬入個数 : 4 桁以内の個数を入力します。※ 2	(例)1234
⑧付加情報: 30 桁以内の英数字及び日本語を入力します	す。※ 2
	(例) ハウスラベル 4
⑨発行枚数 : 4 桁以内の発行枚数を入力します。	(例)1234
⑩終了 : メインメニュー [ラベル作成] に戻ります。	
⑪クリア:ハウスネーム以外の入力データをクリアしま	き。
⑫印刷 : 印刷を開始します。	

- ●:メインメニュー[メンテナンス]の各ラベル[詳細設定]のバーコード設定で設定したデータから自動的に出力されます。
- **2:0** のデータにより自動的に出力されます。
- ジインメニュー[メンテナンス]の各ラベル[詳細設定]のバーコード設定で設定したデータから自動的に出力されます。
- ④:⑤ のデータから自動的に出力されます。
- ※1詳細設定により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択 ができます。
- ※2詳細設定により、使用/未使用項目の設定が可能です。

🗾 入力必須項目

# 3.1.10 ケースマークラベル(5行)

メインメニュー [ラベル作成] → ラベル作成画面の [ラベル] の [ケースマーク] → [ケースマーク (5行)] を クリックします。



ケースマークラベル(5行)のフォームが表示されます。



①1~5:15文字以内の英数字および日本語を入力します。 (例) CASE MARK 数字のカウントを行う場合は、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォー テーション ("") でくくります。 (例) "C/NO." カウントする数字の入力は・・・ ●範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。 (例) 1-3 ●数字指定の場合はカンマ(,)を入力します。 (例)1,3,5 C/U:数字をカウントする行にチェックします。 ③登録 No.: 3 桁以内の数字を入力します。 (データを登録していない場合は入力の必要ありません) (例)1 ④0詰:カウントを行う場合にカウント値を0詰で印刷したい場合に桁数を選択しま す。 ⑤カウントを行わない場合に、4桁以内の印刷枚数を入力します。 (カウントを行う場合はカウント値を優先し、印刷枚数は無視します) (例) 1234 ⑥終了:メインメニュー [ラベル作成] に戻ります。 ⑦参照: [参照] ダイアログを開き、入力データの登録 / 参照を行います。 ⑧クリア:入力データをクリアします。

⑨印刷 : 印刷を開始します。

[②の部分のみ1~3までカウントアップし、印刷されます。]



●「ケースマークラベル(5行)の参照」ダイアログについて

C	ASE MARK	
: ľ		
1	C/No. "1-3	
Ĺ		
M	ADE IN JAPAN	

#### [ 登録 NO.]

登録 NO. を入力します。

新規登録の場合は1~5までのデータ部分が空白で表示されます。

[1~5]

C/U 対象行は 20 文字以内、その他の行は 15 文字以内の英数字及び日本語で入力します。

#### [読込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

[更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合に、データを更新登録します。

[削除]

登録データを削除します。

#### [終了]

データの登録 / 参照を終了します。

# 3.1.11 ケースマークラベル(10行)

メインメニュー [ラベル作成] → ラベル作成画面の [ラベル] の [ケースマーク] → [ケースマーク (10行)] を クリックします。

		依賴元	001 ・ サンプル	レフォーム1	
ラベル発行		フォーム	001 💌 サンブル	レフォーム1	
メインメニュー		ラベル	コンビ	729	ハウス
F1	ラベル作成		ケースマーク	パーコード	
F2	印刷履歷編集		?ークラベル発行メニュー>		
F3	メンテナンス	EI EI	ケー	-スマーク(5行)	
		F2	· τ-	スマーク(10行)	
F6	システム終了	F3	ケー	スマーク(15行)	
	バージョン情報				
		F6	<b>8</b> 87	1	
		10			

ケースマークラベル(10行)のフォームが表示されます。



① 1 ~ 10 : 30 文字以内の英数字および日本語を入力します。 (例) CASE MARK 数字のカウントを行う場合は、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテー ション("")でくくります。 (例) "C/NO." カウントする数字の入力は・・・ ●範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。 (例) 1-3 ●数字指定の場合はカンマ(,)を入力します。 (例)1,3,5 ② C/U:数字をカウントする行にチェックします。 ③登録 No.: 3 桁以内の数字を入力します。 (データを登録していない場合は入力の必要ありません) (例)1 ④ 0 詰: カウントを行う場合にカウント値を 0 詰で印刷したい場合に 桁数を選択します。 ⑤カウントを行わない場合に、4桁以内の印刷枚数を入力します。 (カウントを行う場合はカウント値を優先し、印刷枚数は無視します) (例) 1234 ⑥終了: メインメニュー [ラベル作成] に戻ります。 ⑦参照: [参照] ダイアログを開き、入力データの登録 / 参照を行います。 ⑧クリア:入力データをクリアします。 ⑨印刷: 印刷を開始します。

[②の部分のみ 001/003 ~ 003/003 までカウントアップし、 印刷されます。]



●「ケースマークラベル(10行)の参照」ダイアログについて

1		-
2		-
3		-
4	"C/No. "1-3"/003"	-
5	1	-
2	-	
6		
6 7	MADE IN JAPAN	-
6 7 8	MADE IN JAPAN	
6 7 8 9	MADE IN JAPAN	
6 7 8 9 10	MADE IN JAPAN	

#### [ 登録 NO.]

登録 NO. を入力します。

新規登録の場合は1~10までのデータ部分が空白で表示されます。

#### [1~10]

登録データを 30 文字以内の英数字及び日本語で入力します。

[読込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

#### [更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合に、データを更新登録します。

#### [削除]

登録データを削除します。

[終了]

データの登録 / 参照を終了します。

# 3.1.12 ケースマークラベル(15 行)

メインメニュー [ラベル作成] → ラベル作成画面の [ラベル] の [ケースマーク] → [ケースマーク (15 行)] を クリックします。



ケースマークラベル(15行)のフォームが表示されます。

③登録 No.: 3 桁以内の数字を入力します。

⑧クリア:入力データをクリアします。⑨印刷:印刷を開始します。

(データを登録していない場合は入力の必要ありません)

⑤カウントを行わない場合に、4桁以内の印刷枚数を入力します。

⑥終了: メインメニュー [ラベル作成] に戻ります。

④0詰:カウントを行う場合にカウント値を0詰で印刷したい場合に桁数を選択します。

(カウントを行う場合はカウント値を優先し、印刷枚数は無視します)

⑦参照: [参照] ダイアログを開き、入力データの登録 / 参照を行います。



(例)1

(例) 1234

22



●「ケースマークラベル(15行)の参照」ダイアログについて

登録	NO.		
1			
2			
3			
4	CASE MARK		
5			
6			
7			
3	"C/No. "1-3"/0003"		
ļ			
10			
11			
12	MADE IN JAPAN		
13			
14			
15			
	1		
ŧ	終了 削除	更新·追加	読込み

#### [ 登録 NO.]

登録 NO. を入力します。

新規登録の場合は1~15までのデータ部分が空白で表示されます。

[1~15]

登録データを 30 文字以内の英数字及び日本語で入力します。

#### [読込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

#### [更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合に、データを更新登録します。

#### [削除]

登録データを削除します。

#### [終了]

データの登録 / 参照を終了します

# 3.1.13 バーコードラベル

メインメニュー[ラベル作成] → ラベル作成画面の[ラベル]の[バーコード] → [バーコードラベル]をクリックします。

(出力例)



バーコードラベルのフォームが表示されます。





 ①2③文字入力1~3:30文字以内の英数字および日本語を入力し ます。
 (例) BARCODE

④⑤⑥パーコード入力1~3:30文字以内の英数字を入力します。
(例)ABCDE
⑦登録 No.:3桁以内の数字を入力します。
(データを登録していない場合は入力の必要ありません)
(例)1
⑧印刷枚数:印刷枚数を入力します。
(例)1234
⑨終了:メインメニュー[ラベル作成]に戻ります。
(例)1234
⑨参照:[参照]ダイアログを開き、入力データの登録/参照を行います。
()クリア:入力データをクリアします。
⑩印刷:印刷を開始します。



●「バーコードラベルの参照」ダイアログについて

1	BARCODE	
	文字入力2	
2	LABEL	1
2	, 文字入力3	1
7	<sup>SAMFLC</sup> バーコード入力1	
4	ABCDE	1
5	バーコード入力2	1
	<sup>12340</sup> パーコード入力3	
6	SAMPLE	1

#### [ 登録 NO.]

登録 NO. を入力します。

新規登録の場合は1~6までのデータ部分が空白で表示されます。

#### [1~6]

登録データを 30 文字以内の英数字及び日本語で入力します。

#### [読込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

#### [更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合に、データを更新登録します。

#### [削除]

登録データを削除します。

#### [終了]

データの登録 / 参照を終了します。

# 3.2 メインメニュー [印刷履歴編集]

メインメニュー [印刷履歴編集]では、印刷履歴の保存 / 修正 / 削除を行います。

メインメニュー[印刷履歴編集]をクリックして、[印刷履歴]画面を開きます。



#### [印刷履歴を作成する]

印刷履歴を作成する場合はチェックします。初期値はチェックされていません。

#### [年月]

コンピュータ内部のカレンダー機能にしたがい、自動的に年月により集計されます。プルダウンすることで、他月 に切り替えることができます。(例) 200605 → 2006 年 5 月に印刷した履歴

#### [依頼]

印刷履歴を表示したい依頼元を選択します。 フォワーダ登録で登録したフォワーダのハウスネームが表示されます。

#### [Count (左側)]

[依頼] の全印刷枚数が表示されます。

#### [Airline]

選択した [依頼] の、印刷に使用した Airline またはラベルの種類が表示されます。

#### [Count (右側)]

選択した[依頼]の Airline またはラベルの種類別の内訳件数が表示されます。

[保存]

保存履歴の詳細データを CSV 形式で保存します。保存しておくと、他のソフトウェアで履歴を編集することができます。

クリックすると
[名前を付けて保存]ダイアログが表示されます。



[ファイル名]には「LBXXXXXX」と表示されますが、任意に名前を付けることができます。保存場所を選択し、[OK] をクリックして保存します。

#### [修正]

Airline の Count 件数を修正します。 クリックすると[印刷履歴修正]ダイアログが表示されます。

年月	200605			
依頼元	001	Airline	JL	_
カウント	Œ			
0	Ж	-	キャンセル	

[カウント] に修正したい件数を入力します。

#### [削除]

[年月] で選択した年月の印刷履歴を削除します。 クリックすると削除の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると削除されます。



[終了] 印刷履歴メインメニューを終了します。

# 3.3 メインメニュー [メンテナンス]

メインメニュー [メンテナンス] では、ラベル発行ソフトを使用する上での各種設定を行います。

メインメニュー [メンテナンス] をクリックして、[メンテナンスメニュー] 画面を開きます。



#### [フォワーダ登録]

フォワーダの追加 / 修正 / 削除を行います。 → P.29

#### [フォワーダ設定]

フォワーダごとのレイアウト設定および入力項目・バーコード設定などを行います。 → P.31

#### [パラメータ設定]

デフォルトフォワーダの設定 / フォワーダ固定の有無の設定などを行います。 → P.52

#### [データベース最適化]

ラベル発行ソフトで使用しているデータベース(MDB)を最適化します。 → P.52

#### [プリンタ設定]

ラベル発行ソフトで使用するプリンタを設定できます。→P.53

#### [終了]

メンテナンスメニューを終了し、メインメニューに戻ります。

### 3.3.1 フォワーダ登録

フォワーダの追加 / 修正 / 削除を行います。

メインメニュー [メンテナンス] → [フォワーダ登録] をクリックします。



# [フォワーダメンテナンス] 画面が表示されます。

スネーム	名称	*
001	サンブルフォーム1	
002	サンプルフォーム2	
		jêhn
		12.1
		削除

#### [追加]

フォワーダを追加し、新規登録を行います。 クリックすると[フォワーダ追加]ダイアログが表示されます。

🖷 フォワーダ 追加			×
ハウスネーム		-	
名称	F.		
01	;	キャンセル	

登録する[ハウスネーム]と[名称]を入力し、[OK]をクリックします。 [ハウスネーム]は英数字3桁、[名称]は全角15文字まで入力できます。

#### [修正]

[名称] で選択したフォワーダの名称を修正します。 クリックすると[フォワーダ修正] ダイアログが表示されます。

ハウスネーム	002	
名称	, サンブルフォーム2	
	<b>キャ</b> ン/力川。	1

[名称]に修正する名称を入力し、[OK]をクリックします。

29

#### [削除]

[名称] で選択したフォワーダを削除します。 クリックすると削除の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると削除されます。



#### [終了]

フォワーダ登録を終了し、メンテナンスメニューに戻ります。

### 3.3.2 フォワーダ設定

フォワーダ別に、レイアウト設定および入力項目やバーコード設定などを行います。

メインメニュー [メンテナンス] → [フォワーダ設定] をクリックします。



[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面が開きます。 [ハウスネーム] をプルダウンから選ぶと、登録内容が表示されます。

ℳフォワーダ設定1	(緑豆~豆緑)					×		フォワーダ設定2(メ	ニュー登録)					
ハウスネーム	001 💌	サンプル	レフォーム1					ハウスネーム	001	サンプル	/フォーム1			
<5~N>					副業務田	副業務田		<5~IL>					副業務田	 ■美約田
コンビ	フォーム名	参照	入力形式	I	設定済	設定		ケースマーク	フォーム名	参照	入力形式		設定済	設定
1	AAA01	C	コンビ1	•	Yes	0		1	AAA05	C	ケース05行	•	Yes	С
2	AAA02	C	コンピ1	•	Yes	C		2	AAA06	c	ケース10行	•	Yes	С
з	AAA03	c	コンピ2	-	Yes	0		З	AAA07	c	ケース15行	•	Yes	С
4	AAA03	C	コンピ3	•	Yes	0	次へ	バーコード						
5	AAA03	C	コンビ4	-	Yes	0		1	AAA08	с	パーコード06行	•	Yes	С
マスタ								2		с	未使用	•		С
1	COMB2	0	マスタ1	•	Yes	0		3		c	未使用	•		С
2	COMB2	C	7291	•	Yes	0								
ハウス														
1	AAA04	C	ハウス1	•	Yes	C								
2	AAA04	C	ハウス2	•	Yes	C								
з	AAA04	c	ハウス3	•	Yes	o								
4	AAA04	с	ハウス4	•	Yes	c								
5		с	未使用	•		C								
終了	標準に戻す			更新		次へ		前へ						

[ハウスネーム]

フォワーダ登録で登録されたフォワーダが表示されます。プルダウンから選択します。

[フォーム名]

入力形式に合わせたフォーム名を入力します。(英数5桁)

#### [参照]

フォーム名を選択することが出来ます。 クリックすると[ファイルを開く]ダイアログが表示されます。



[ファイル名] に入力し、[開く] をクリックします。

#### [入力形式]

コンビ(未使用、コンビ1~4)、マスタ(未使用、マスタ1)、ハウス(未使用、ハウス1~4)、ケース(未使用、ケース 05 行、ケース 10 行、ケース 15 行)、バーコード(未使用、バーコード 06 行)の中から選択します。[詳細設定済] 詳細設定が済んでいる場合に「YES」が表示されます。

#### [詳細設定]

各ラベル(フォーム)別に、作成画面の詳細設定を行います。 クリックすると、詳細定義画面が開きます。 各ラベルの詳細設定画面については後述を参照ください。

#### [次へ/前へ]

フォワーダ設定1(メニュー登録)とフォワーダ設定2(メニュー登録)の画面表示を切替えます。

#### [更新]

フォワーダ設定(メニュー登録)で入力した内容に更新します。

#### [標準に戻す]

ラベル発行ソフトの設定を初期値に戻します(新規に登録したフォワーダを除きます)。

#### [終了]

フォワーダ設定を終了し、メンテナンスメニューに戻ります。

### 3.3.3 詳細設定・・・コンビラベル1

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [コンビ 1] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

(₹	長元	₹ſ	列	)

コンビラベル1 詳細	<b>建</b> 定義	
登録名称	001 サンブルフォ	t-71
メニュー番号	1.	
フォーム名	AAA01	
ラベル名称	ロンビラベル(色2ヶ所	2
House Name	ZZZ	
 入力設定		
C Airline	Airline cod	e
チェック機能		
☞ Air Waybill ☞ 個数	No. 🔽 House Way	bill No.
使用項目		その他
☞ 個数	▶ 色分け	▶ 色分け
☞ 分割搬入個	數 ☑ 付加情報	(2ヶ所)

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [House Name]

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。(英数3桁以内)

#### [入力設定]

Air Line または Airli	ne code のどちらから入力するかチェックを付けます。
Air Line:	Air Line の略号(2 桁)より入力を行います。
Airline code:	Airline code(3 桁)より入力を行います。

#### [チェック機能]

Air Waybill No. :	Air Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
House Waybill No.	:House Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタン をクリックした時に確認します。
個数:	個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックを付けます。
[使用項目]	
個数:	マスターの個数を入力する場合にチェックを付けます。
色分け:	マスターの Destination を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。
	[ その他 ] の「色分け(2 ケ所)」にチェックが付いていない場合は、House 側の仕向地の背景に 色が付きます。 (赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
分割搬入個数:	分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックを付けます。 (HWB 個数以下の数値入力が可能)
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。(半角 30 文字以内)
[その他]:	色分け(2 ヶ所):色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックを付けます。
[OK] :	入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]: 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)

■.コンピラベル1 ハウスパーコード指定 X	
登録名称 001 サンブルフォーム1	
メニュー番号 1	
フォーム名	
ラベル名称 コンビラベル(色2ヶ所)	
House Name ZZZ	予備項目※、[House Name] [House Waybill No]
前付加 後付加 付加順	[仕向地][分割搬入個数][HWB 個数]で、
	どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。
H House Name 1 V House Waybill No. + 2 V	付加順を選択したものが合成対象になります。
□     仕向地     *     3 ▼       分割搬入個数     ▼	前付加、後付加を入力(それぞれ1桁)した場合は 対象項目の前後に入力した記号が付加され、
S HWB/@§t   +  4 ▼	バーコードは付加順の番号順に合成されます。
OK 4+沙セル	※[House Name] の上の空欄(英数3桁以内)

#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

#### [キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

# 3.3.4 詳細設定・・・コンビラベル2

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [コンビ 2] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

コンビラベル2 詳細	定義	
登録名称	001 サンプルフォーム1	
メニュー番号	3	
フォーム名	AAA03	
ラベル名称	<b>ロンビラベル2</b>	
入力設定		
C Airline	<ul> <li>Airline code</li> </ul>	
「チェック機能」		
🔽 Air Waybil	INo. IV 個数	
使用項目		
☞ 個数	▶ 色分け	
▶ 付加情報		

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [入力設定]

Air Line または Airl	ine code のどちらから入力するかチェックを付けます。
Air Line:	Air Line の略号(2 桁)より入力を行います。
Airline code:	Airline code(3 桁)より入力を行います。

#### [チェック機能]

Air Waybill No. 🗄	Air Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリッ
	クした時に確認します。
個数:	個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックを付けます。

#### [使用項目]

個数:	マスターの個数を入力する場合にチェックを付けます。
色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。
	(半角 30 文字以内)

[OK]: 入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]: 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)



#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します

# 3.3.5 詳細設定・・・コンビラベル3

[フォワーダ設定(メニュー登録)]画面の [入力形式]が [コンビ 3]の [〇 詳細設定]をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

(表示例)

。コンビラベル3 詳細	定義	×
登録名称	001 サンプルフォーム1	
メニュー番号	4	
フォーム名	AAA03	
ラベル名称	コンビラベル3	
入力設定		
C Airline	<ul> <li>Airline code</li> </ul>	
- チェック機能		
🔽 Air Waybill	No. 🔽 個数	
使用項目		
☑ 個数	▶ 色分け	
▶ 付加情報		
ハウスハーコートキ	指定 OK キャン	tıl

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [入力設定]

Air Line または Airli	ne code のどちらから入力するかチェックを付けます。
Air Line:	Air Line の略号(2 桁)より入力を行います。
Airline code:	Airline code(3 桁)より入力を行います。

#### [チェック機能]

Air Waybill No. :	Air Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリッ
	クした時に確認します。
個数:	個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックを付けます。

#### [使用項目]

[OK]:	入力内容を保存して詳細定義を終了します。
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。(半角 30 文字以内)
色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。 (赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
個数:	マスターの個数を入力する場合にチェックを付けます。

[キャンセル]: 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)



#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

#### [キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

### 3.3.6 詳細設定・・・コンビラベル4

「フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の「入力形式] が「コンビ4] の「〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

コンビラベル4 詳純	定義	
登録名称	001 サンブルフ	7 <del>オ</del> ーム1
メニュー番号	5	
フォーム名	AAA03	
ラベル名称	コンビラベル4	
Prefix	ZZZZ	
入力設定		
C Airline	<ul> <li>Airline co</li> </ul>	de
チェック機能		
▼ Air Waybill 厂 個数	No. 🔽 House Wa	aybill No.
使用項目		その他
☞ 個数	▶ 色分け	□ 色分け
▶ 分割搬入個	数 🔽 付加情報	(2ヶ所)

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [Prefix]

Prefix を入力します。入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。(英数4桁以内)

#### [入力設定]

Air Line または Airline code のどちらから入力するかチェックを付けます。 Air Line : Air Line の略号(2桁)より入力を行います。 Airline code (3 桁) より入力を行います。 Airline code : [チェック機能] Air Waybill No. : Air Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボ タンをクリックした時に確認します。 House Waybill No. : House Name が数字の場合は、House Waybill No. の 8 桁目が前 6 桁の数字で7 チェック 実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。 House Name が英数字の場合は、House Waybill No. の7桁目が前6桁の数字で7チェッ ク実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。 個数: 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックを付けます。 [使用項目] マスターの個数を入力する場合にチェックを付けます。 個数: 色分け: 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。 (赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR) 分割搬入個数: 分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックを付けます。 (HWB 個数以下の数値入力が可能) 付加情報: 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。(半角 30 文字以内)

- [その他]: 色分け(2ヶ所):色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックを付けます。
- [OK] : 入力内容を保存して詳細定義を終了します。

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。 [キャンセル]:

39

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)



#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

#### [キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

### 3.3.7 詳細設定・・・マスタ1

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [マスタ 1] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

(表示	、例)

🖷 マスタラベル1 詳細定義	×
登録名称 001 サンプルフォーム1	
メニュー番号 1	
フォーム名 COMB2	
ラベル名称マスタラベル(個数あり)	
入力設定	- 1
C Airline G Airline code	
- チェック機能	
☞ Air Waybill No. ☞ 個数	
▶ 個數 ▶ 付加情報	
ОК <b>*</b> +уди	

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [入力設定]

Air Line または Airline code のどちらから入力するかチェックを付けます。Air Line :Air Line の略号(2桁)より入力を行います。Airline code :Airline code (3桁)より入力を行います。

#### [チェック機能]

Air Waybill No.:	Air Waybill No.の8桁目が前7桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリッ
	クした時に確認します。

個数: 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックを付けます。

#### [使用項目]

個数:	マスターの個数を入力する場合にチェックを付けます。	
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。	(半角 30 文字以内)

[OK]: 入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]: 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

# 3.3.8 詳細設定・・・ハウスラベル1

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [ハウス 1] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

(表示例) 、ハウスラベル1 詳細	定義			×
登録名称	001	サンプルフォ	<i>L</i> 1	_
メニュー番号	1			
フォーム名	AAA04			
ラベル名称	ハウス	ラベル1		_
House Name	ZZZ			
✔ House Waybill	No.			
_ 使用項目				
☞ 色分け	☞ 分割	搬入個數		
▼ HWB個数	☑ 付加	竹春幸辰		
	指定	ОК	++)th	

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [House Name]

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。(英数3桁以内)

[チェック機能]	
House Waybill No. :	House Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、
	印刷ホタンをクリックした時に確認します。
[使用項目]	
色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
分割搬入個数:	分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックを付けます。
	(HWB 個数以下の数値入力が可能)
HWB 個数:	HWB 個数を入力する場合にチェックを付けます。
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。
	(半角 30 文字以内)
[OK] :	入力内容を保存して詳細定義を終了します。
[キャンセル]:	入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)



#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

### 3.3.9 詳細設定・・・ハウスラベル2

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [ハウス 2] の [〇詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

(表示例)

🖬 ハウスラベル2 詳	編定義	×
登録名称	001 サンプルフォーム1	
メニュー番号	2	
フォーム名	AAA04	
ラベル名称	ハウスラベル2	
使用項目		
▶ 色分け	☞ HWB個数	
▶ 付加情報		
ハウスハシーコート	指定 OK	キャンセル

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [使用項目]

色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
HWB 個数:	HWB 個数を入力する場合にチェックを付けます。
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。(半角 30 文字以内)

- [OK]: 入力内容を保存して詳細定義を終了します。
- [キャンセル]: 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)



#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

### 3.3.10 詳細設定・・・ハウスラベル3

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [ハウス 3] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

🖷 ハウスラベル3 詳	編定義	×
登録名称	001 サンプルフォー	-41
メニュー番号	3	
フォーム名	AAA04	
ラベル名称	ハウスラベル3	
-使用項目 ▼ 色分け ▼ 付加情報	☞ HWB個数	
オーニー・ハスウハ	指定 OK	<b>+</b> tytell

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [使用項目]

色分け:	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。
	(赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR)
HWB 個数:	HWB 個数を入力する場合にチェックを付けます。
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。(半角 30 文字以内)

- [OK]: 入力内容を保存して詳細定義を終了します。
- [キャンセル]: 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)



#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。



### 3.3.11 詳細設定・・・ハウスラベル4

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [ハウス 4] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

ハウスラベル4 詳	細定義	
登録名称	001 サンプルフォーム1	
メニュー番号	4	
フォーム名	AAA04	
ラベル名称	いウスラベル4	
Prefix	ZZZZ	
使用項目		
	☞ 分割搬入個数	
🔽 色分け		
▼ 色分け ▼ HWB個数	☞ 付加情報	
☞ 色分け ☞ HWB個数	☑ 付加储率版	
▼ 色分け ▼ HWB個数		

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [Prefix]

Prefix を入力します。入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。(英数4桁以内)

#### [チェック機能]

House Waybill No.: House Name が数字の場合は、House Waybill No.の8桁目が前6桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。 House Name が英数字の場合は、House Waybill No.の7桁目が前6桁の数字で7チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

#### [使用項目]

<ul><li>色分け:</li><li>分割搬入個数:</li></ul>	仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックを付けます。 (赤:RED、黄:YEL、青:BLU、茶:BRO、緑:GRE、紫:PUR) 分割搬入個数として、HWB 個数とは別に使用する場合チェックを付けます。
	(HWB 個数以下の数値入力が可能)
付加情報:	付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックを付けます。(半角 30 文字以内)
[OK]:	入力内容を保存して詳細定義を終了します。

#### [キャンセル]: 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

#### [ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログが開きます。

#### (入力例)



#### [OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

# 3.3.12 詳細設定・・・ケースマークラベル

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [ケース 05 行]、[ケース 10 行]、[ケース 15 行] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

#### (表示例)

🛋 ケースマークラベ	ル詳細定義	×
登錄名称	001 サンプルフォーム1	
メニュー番号	1	
フォーム名	AAA05	
ラベル名称	ケースマーク(5行)	
データ行数	5	
	ок <b>+</b> +ури	

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [データ行数]

ケースマークラベル作成画面の入力行数を表示します。

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

# 3.3.13 詳細設定・・・バーコードラベル

[フォワーダ設定(メニュー登録)] 画面の [入力形式] が [バーコード 06 行] の [〇 詳細設定] をクリックします。 詳細定義画面が表示されます。

(表示例)

ミ バーコードラベル	詳細定義	×
登録名称	001 サンプルフォーム1	
メニュー番号	1	
フォーム名	AAA08	
ラベル名称	パーコードラベル	
データ行数	6	_
	OK キャンセル	

#### [登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダ設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダ / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。 ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内)

#### [データ行数]

バーコードラベル作成画面の入力行数を表示します。

#### [OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

#### [キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

# 3.3.14 パラメータ設定

ラベル発行ソフトの各メニューの表示設定を行います。

メインメニュー [メンテナンス] → [パラメータ設定] をクリックします。



[パラメータ設定] ダイアログが表示されます。

2410124	r9-9		
01	サンプルフォー	-71	
			1.1.1.1
7 フォワー	ダを固定する		
マ フォワー	ダを固定する		

#### [デフォルトフォワーダ]

ラベル発行ソフトの各メニューで、最初に表示される依頼元を設定します。

[フォワーダを固定する]

チェック「✓」を付けると、ラベル発行ソフトの各メニューのフォームを固定するようになります。

### 3.3.15 データベース最適化

ラベル発行ソフトで使用しているデータベース(MDB)の最適化を行います。

メインメニュー [メンテナンス] → [データベース最適化] をクリックします。



確認メッセージが表示されます。 [OK] をクリックして最適化を行います。



# 3.3.16 プリンタ設定

ラベル発行ソフトで使用するプリンタドライバを設定できます。

メインメニュー [メンテナンス] → [プリンタ設定] をクリックします。



クリックすると [プリンタ設定] ダイアログが表示されます。

キャンセル

[プリンタ名称]で、[Canon LX 760 (NE)]を選びます。

# 【入力内容と最大入力可能桁数一覧】

○:入力可能、-:入力不可能

カッコ内の数字:入力可能桁数

入力内容				入力	形式			
	コンビ1	コンビ2	コンビ3	コンビ4	ハウス1	ハウス2	ハウス3	ハウス4
AirLine	(2)			_				
Airline code	(3)			-				
Air Waybill No.	(8)			_				
Destination	(3)			_				
個数	(4)			_				
House Name	(3)	_	_	(4)	(3)	_	_	(4)
House Waybill No.	(8)	(12)	(16)	(8/7)	(8)	(12)	(16)	(8/7)
仕向地	(3/8)	(6)	(6)	(3/8)	(3/8)	(6)	(6)	(3/8)
色分け	(3)			(3)				
バーコード用	(3)	_	_	(3)	(3)	_	_	(3)
HWB 個数	(4)			(4)				
分割搬入個数	(4)	_	_	_	(4)	_	_	_
付加情報	(30)			(30)				
発行枚数	(4)				(	) 4)		



4Y1-8505-030

© CANON FINETECH INC. 2010